



島根県立 大社高等学校

所在地：〒699-0722 出雲市大社町北荒木 1473
 電話番号：(0853) 53-2002
 FAX番号：(0853) 53-2244
 Eメール：taisha-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.taisha.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級 ◆体育科 1学級

全校生徒数 801名 (H30.5.1現在)



男子 362名

女子 439名



学校の特徴

本校は、明治31年（1898年）に創立され、平成30年（2018年）に120周年を迎える伝統ある学校で、記念式典等の創立記念事業が行われます。「郷土に思いをいたし、こころ豊かで、たくましく生き抜く実践力ある人材を育成する」を教育目標としており、平成30年度の到達目標スローガンは「自立 協働」です。

(1)全国に誇る体育科

昭和48年（1973年）に設置された体育科は、島根県内で唯一の存在で、学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に体育に関する専門科目があり、キャンプや水泳、スキー、スケートなどの野外実習も行います。

(2)進路指導と教育環境の充実

生徒のほとんどが進学を希望しています。卒業生記念館「有朋館」^{ゆうほうかん}では、平日・休日を問わず、3年生を中心に多くの生徒が自学自習に励み、進路目標の達成を目指しています。

平成30年度（2018年度）、全教室にプロジェクター・実物投影機等のICT関係機器を完備する予定です。

(3)「教育課程実践モデル事業」で授業改善

平成29年度から2年間、「教育課程実践モデル事業」の指定校となり、主体的・対話的で深い学びに向けて授業改善を推進中です。初年度は生徒の主体的・能動的な学びを授業の中でどう実践していくか、先進の講師を招いて本校教職員自身が研修し試行しました。最終年度はそれを普通の授業に生かせるよう取り組んでいます。

大社高校の更なる魅力

(1)探求力育成をめざした「総合的な学習の時間」

2020年から実施される「大学入学共通テスト」に生徒が対応できるように、授業だけでなく「総合的な学習の時間」の改善も推進しています。1年生では、地域課題を設定し、フィールドワーク等の各種調査を行ない、グループごとにまとめ発表します。

(2)部活動でも文武両道を実践

部活動には95%を超える生徒が入部し、勉学との両立を図りながら活動しており、平成30年度は県高校総体で2年連続8回目の男女総合優勝を果たしました。女子バレー部は3年ぶり2回目、女子ソフトテニス部は25年ぶり2回目の全国総体出場を決めました。陸上競技部・剣道部・体操部・水泳部はコンスタントに全国総体、国体、選抜大会等に出場しています。野球部とサッカー部は、常に県大会の上位です。また、ダンス部は「全国高校ダンスドリル選手権大会」に11年連続で出場し、地域のイベントへの出演依頼が途切れません。

文化部の取組も熱心で、全国総文祭をはじめ全国大会に、合唱部・放送部・美術部などが毎年出場しています。吹奏楽部も全日本吹奏楽コンクール県大会金賞の成績を上げるなど、部活動でも文武両道を実践しています。

平成28年度に女子剣道部が全国選抜大会準優勝、第28回読書感想画中央コンクールで西田光希君が文部科学大臣賞を受賞、平成29年度に第2回アジアユース陸上競技選手権の100mハードルで長崎さゆりさんが銀メダルを獲得しました。生徒の活躍の場が、全国さらには世界へと広がっています。



第25回全国高等学校剣道選抜大会で女子準優勝(H28年3月)